

砂防ボランティア通信

2001. 10. 12

Vol. 9

発行：大阪府砂防ボランティア協会

●ごあいさつ

紅葉の季節、砂防ボランティアの皆様方におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

本年10月1日の前線による豪雨で和泉市春木川町の松尾川上流2溪流において山腹崩壊が発生し、溪流に崩壊土砂が堆積しました。幸いにも土石流が発生するまでには至らず事なきを得ましたが、下流には人家が密集しており、もう少し雨が長引けば土石流発生の可能性は高かったと思われます。

当協会におきましても、このような災害に備えるために6月には府・市町村合同パトロールに参加し、9月には当協会主催で土砂災害危険箇所点検を実施しました。

また、11月には砂防施設現場見学として岸和田市大沢町の牛滝川ふるさと砂防事業を予定しておりますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

大阪府砂防ボランティア協会 会長 三宅 清

●「土砂災害危険箇所点検」実施

当協会では、危険箇所の状況を点検するとともに今後の台風による土砂災害に備えるため、土砂災害危険箇所点検を実施しました。

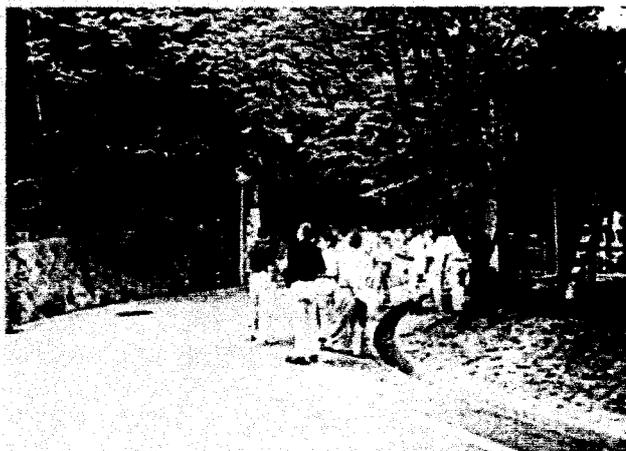
9月19日(水)には能勢町平通・倉垣、21日(金)には枚方市山之上・尊延寺、25日(火)には貝塚市三ツ松・蕎原の3市町域で土石流危険溪流4溪流、地すべり危険箇所1箇所、急傾斜地崩壊危険箇所4箇所の点検を行いました。

点検を行った3市町にお住まいのボランティアの方々に参加をお願いしましたところ、多数のご参加をいただき大変お世話になりました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

なお、3日間で当協会、大阪府、市町、地域住民の方々を合わせて44名のご参加をいただきましたことをご報告します。

今後も未実施の市町村を中心に順次実施していきますのでご参加の程よろしく願いいたします。

また、皆様のお住まいの地区で自主点検が行われる際には、ご連絡いただけましたら当協会からも参加しますので、ご依頼ください。



枚方市山之上での点検状況



貝塚市蕎原での点検状況

No
9

●「牛滝川ふるさと砂防事業見学会」に参加しませんか

来る平成13年11月13日(火)に岸和田市大沢町の牛滝川ふるさと砂防事業の現地見学会を開催いたします。

牛滝川は、平成3年～11年に大阪府が牛滝川本川を、岸和田市が牛滝川支川とその周辺整備をそれぞれ整備したものです。

本川及び支川は現地で発生した自然石を利用した石積護岸で、数箇所には溪流への踏段護岸が施されています。

また、周辺は研修宿泊施設、温泉、キャンプ場、コテージ、バーベキュー広場等が整備されています。

今回は例年と違って既に完成している砂防施設見学となりますが、この機会にぜひご参加ください。

なお、人数に限りがございますので、別紙案内にてお早めにお申し込みください。定員になり次第締め切りますのでご了承くださいませようお願いします。

●和泉市松尾川上流での山崩壊状況

平成13年9月30日から10月1日にかけての前線による豪雨で和泉市春木川町の松尾川上流2渓流において斜面崩壊が発生し、その土砂が溪流に堆積、河道を閉塞しました。降り始めからの日雨量は193mmで、特に1日10時～11時の時間雨量は61mmと短時間に雨が集中しました。幸いその後すぐに雨がやんだため、下流人家まで到達するような土石流発生にはいたりませんでした。もう少し雨が長引けば土石流発生の可能性は高かったとおもわれます。

府下にはまだまだこのような危険箇所が多数あります。皆様もお近くの危険箇所の点検をぜひ行ってください。



崩壊斜面半腰より下方を見たところ



流出した土砂と流木は、支流合流部で堆積し、河道を閉塞している

●ホームページでもボランティア活動を紹介しています！

砂防ボランティアの活動内容や砂防について、河川室ダム砂防課のホームページで紹介しています。一度アクセスしてみてください。

URL：<http://www.pref.osaka.jp/kasen/dam/index.html>

連絡先：大阪府砂防ボランティア協会事務局

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目

☎ 06-6941-0351 (代表) 内線2956

☎ 06-6944-6039 (直通)

大阪府上木部河川室ダム砂防課内 担当 服部、素川、清田